

# 夏野

今瀬剛一

誰にでももの言へさうな裸なり  
金魚五匹なかの一つの急上昇  
地球温暖化蝮まで減りしつか  
叩き消すなり蚊柱と嫌な顔  
暑くなるぞと鉛筆を研ぎ揃へ  
鉄砲が投げ捨ててある夏野かな

いくさ絶えぬか兜虫角もたげ  
大子杉真つ直ぐに降る夏の雨  
新茶封切る竹藪に風生まれ  
舟料理流れ残りのごとくをり  
麦刈りし畑の乾きつづけるか  
とどまりて形正しき梅雨鰯  
少年の夏望郷を歌ふなり

ウイーン少年合唱団

ようこそ日本へ今日は薄暑です

オブリガード春の星ふり被り